

目標達成計画

事業所名：グループホームぶどうの木

作成日：令和 5年 3月 1日

市町村受理日：令和 5年 3月 20日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	35	火災訓練は実施しているが、水害時訓練・地震の避難訓練は実施していない。水害時の避難訓練については、他施設への避難となるため、コロナの影響もあり、実施できていないが、地震の避難訓練については1度も行ってない為今後行っていく。	年に2回ずつ各避難訓練を行う事が理想と考える。	地震発生時の避難訓練において、実際の動きの確認について検討する。机の下に潜る等、入居者様の身体能力的には現実的ではなく、どのようにする事で身を守れるか、まず考える必要がある。それぞれフローチャートを作成し、共有する事で、落ち着いた状態で避難訓練を行う事により、身につけていきたい。	1ヶ月
2	35	救命救急講習を行った事がなく、他施設では実施しているところも多いと助言をいただいたので、今後実施していきたい。	救命救急講習の実施	市の消防署と連絡を取り、講習会実施が可能か確認する。	1年
3	48	レクリエーションの機会が少なく、行事の時などにしか行っていないため、もう少し頻度を増やしていきたい。	職員が少ない日以外は、少しでもレクリエーションを行い、入居者様みんなで何かをする時間を確保するとともに、楽しみながら身体機能を維持していきたい	レクリエーションを行う事が苦手な職員でも行いやすいような内容のレクを用意し、習慣づけていきたい。レクの様子は記録に残してもらい、入居者様が楽しんでもらえる物・難しい物を把握していく。	6ヶ月
4	49	コロナ禍により、通院以外での外出はほとんどできていない。ドライブレクを何度か行ったが、数人ずつしか行けないため、それぞれほんの数回しか外出できていない。	コロナによる制限が解除された時には、外食レク・買い物等も取り入れたい。感染対策をしても、もう少しドライブレクの頻度を増やしていきたい。	毎月の外出レク計画の作成とそれに合わせて人員の確保を行う。その他、買い物等は可能な入居者様が限られるため、状況を見て検討していく。	6ヶ月
5	8	制度の勉強等する機会は設けていないため、把握していない職員が多い。	今後職員研修にて、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会をつくりたい。	資料を作成し、会議時に職員全体に共有する。その中で、活用できる事がないか、討議したい。	1年

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。